第 15 講　開国と江戸幕府の滅亡
PART2 開国の影響と江戸幕府の動揺

Chapter 1　開国の影響と幕末の文化

目標
ペリー来航後の政治の変化について知ろう。
開国後に攘夷運動が激しくなったのはなぜだろう？

1　安政の改革と幕末の文化

老中首座阿部正弘は，ペリー来航を朝廷に報告し，諸大名・幕臣へも諮問。

※朝廷の権威が高まり，
　親藩・外様にも発言機会が発生（＝**安政の改革**）。

①**親藩・外様の幕政参与→雄藩連合**の発生
　〔1　　　　　　　　〕**（前水戸藩主），松平慶永〔春嶽〕（越前藩主），**
　〔2　　　　　　　　〕**（薩摩藩主），山内豊信〔容堂〕（土佐藩主），**
　伊達宗城（宇和島藩主）ら。

阿部正弘

②江川太郎左衛門〔坦庵〕ら有能幕臣の登用
③国防の強化と洋学の研究
　1853 年　江戸湾品川沖に**台場**を築造
　　　　　大船建造の禁を解き諸藩の洋式軍艦建造を奨励
　1855 年　長崎に海軍伝習所を設置→勝海舟・榎本武揚らが参加
　1856 年　洋学所を**蕃書調所**と改称
　　　　　江戸に**講武所**を設置し旗本・御家人に洋式兵制を導入
　1858 年　江戸に伊東玄朴らの**種痘所**設置を許可（のち幕府が直轄し医学所に）
　1859 年　アメリカから宣教師**ヘボン**や**フルベッキ**が来日

2　貿易の開始と影響

①**居留地貿易**の開始（1859 年）
　〔3　　　　〕**・長崎・箱館**で開始。横浜が全体の８割以上を占め，
　居留地で外国商人と日本商人〔売込商・引取商〕が，主に銀貨を用いて行う。

※相手国は圧倒的に**イギリス**中心。アメリカは南北戦争（1861 ～ 65 年）のため後退。

②輸出品

〔4　　　　　〕・**茶**・**蚕卵紙**・海産物などの半製品や食料品。

生糸が全体の約８割を占め，**大幅な輸出超過傾向**にあった。

③輸入品

毛織物・**綿織物**・綿糸・武器・艦船などの工業製品。

④貿易の影響

A　生産構造の変化

輸出品（生糸・茶）の生産力が向上，**輸入品（綿織物・綿糸）業界が衰退**。

B　流通機構の混乱→自由貿易開始による**在郷商人の台頭**

生糸の八王子～横浜間など，生産地と開港場の直通ルートを開拓。

C　**五品江戸廻送令**（1860 年）→列国と在郷商人の反対あり

雑穀・**水油**・**蠟**・**呉服**・**生糸**は，必ず江戸の問屋を経て輸出するよう命令。

D　**金貨の大量流出**

日本と欧米の金銀比価の相違（日本＝１：５，外国＝１：15）により

10 万両以上が流出し，洋銀〔メキシコドル〕が流入。

1860 年，質・量ともに著しく劣る**万延小判**鋳造により流出は防いだが，

物価上昇に拍車をかける。

E　**激しい物価上昇**→輸出超過による国内物資の不足と万延貨幣改鋳が原因

人足徴発・安政の大地震（1854 ～ 55 年）・

安政のコレラ（1858 年）などに苦しんできた下級武士・庶民をさらに困窮させた。

F　百姓一揆・打ちこわしや幕政批判の活発化

G　〔5　　　　　　　　　〕（＝外国人排斥運動）の激化

1860 年　**ヒュースケン暗殺事件**→アメリカ公使のオランダ人通訳を襲撃

1861 年　**東禅寺事件**→水戸浪士がイギリス仮公使館を襲撃

1862 年　**イギリス公使館焼打ち事件**→長州藩士高杉晋作らが焼打ち

まとめ

ペリー来航後，阿部正弘が朝廷や諸大名に政治発言の機会を与えた。

開国後の輸出超過や貨幣改悪により，

物価が急上昇したため攘夷運動が激化した。

Chapter 2　幕府の動揺と公武合体運動

目標
幕閣の分裂について知ろう。
公武合体運動とは何だろう？

1　幕府の動揺

①幕閣の分裂→外交政策と**将軍継嗣問題**（**13 代家定**に子がない）で対立

A　開国論の**南紀派**

あ　将軍継嗣→血統重視で年少の**徳川慶福（紀伊藩主）**を推挙

い　主要人物→〔1　　　　　　〕**（彦根藩主）**ら**譜代・旗本**

※幕府独裁体制の復活を目指す。

B　攘夷論の**一橋派**

あ　将軍継嗣→英明な〔2　　　　　　〕**（前水戸藩主徳川斉昭の子）**を推挙

い　主要人物→徳川斉昭（前水戸藩主）・島津斉彬（薩摩藩主）ら**親藩・外様**

※雄藩連合による幕政改革を目指す。

C　中間派

老中首座堀田正睦（佐倉藩主）

※条約勅許を求めるが孝明天皇・公家や一橋派の反対により挫折し失脚。

②井伊直弼の独裁（1858 ～ 60 年）

A　井伊が〔3　　　　〕に就任（**1858 年**）

あ　**日米修好通商条約を無勅許のまま調印**（= 違勅調印）

※本来は別の思想であるはずの**尊王論**と**攘夷論**が結びつく（＝**尊王攘夷論**）。

い　**14 代将軍**として〔4　　　　　　〕〔慶福〕を擁立

う　水戸藩への「戊午の密勅」降下→井伊は激怒

B〔5　　　　　　〕（**1858 ～ 59 年**, 反井伊派の弾圧）

あ　一橋派の大名や尊攘派公家に隠居・謹慎を命じる

い　開明的な幕臣も処罰

う　尊攘派の志士を処罰

※〔6　　　　　　〕**（長州藩士）**,

〔7　　　　　　〕**（越前藩士）**,

頼三樹三郎（儒学者）らを処刑。梅田雲浜（若狭小浜藩士）も獄死。

井伊直弼

C〔[8] 〕**(1860 年)**

条約の違勅調印・将軍継嗣問題・安政の大獄に憤激した尊攘派の**水戸浪士**らが，

江戸城桜田門外で大老井伊直弼を殺害。

※全国に衝撃を与え，幕府・将軍の権威は失墜し専制的な政治は崩壊。

2 公武合体運動（1860〜64年頃）

公武合体論は，

朝廷（公家）と幕府（武家）の融和により幕藩体制の再建・強化を図ろうとする思想。

①幕府主導の公武合体運動＝**和宮降嫁**の決定（1861 年）

老中〔[9] 〕・老中首座久世広周の公武合体策。

交換条件として将来の攘夷実行を約束。

1861 年 〔[10] 〕（**孝明天皇の妹**）の 14 代家茂への降嫁が決定

※岩倉具視ら公武合体派の公卿が天皇を説得，江戸へ下り翌年結婚。

1862 年 坂下門外の変

※和宮降嫁に憤激した尊攘派の浪士たちが，江戸城坂下門外で安藤信正を襲撃。

負傷した安藤は失脚，**幕府主導の公武合体運動は挫折**。

②雄藩主導の公武合体運動＝**文久の改革（1862 年）**

〔[11] 〕（薩摩藩主島津忠義の父）の公武合体策。

A 鹿児島から 1000 名の兵を率いて**上洛し孝明天皇から幕政改革の勅命を受ける**

朝廷の過激派掃討要請に応じ，**寺田屋事件**で藩内尊攘派（有馬新七ら）を粛清。

B **勅使大原重徳を奉じて江戸に東下**し改革を実施

参勤交代制の緩和（３年１勤）と妻子人質制の廃止，

西洋式軍制の採用，オランダへの留学生派遣などを実施。

あ **将軍後見職→一橋慶喜（御三卿一橋家）**

い **政事総裁職→松平慶永〔春嶽〕（越前藩主）**

う **京都守護職→〔[12] 〕（会津藩主）**

C 帰途に横浜で〔[13] 〕を起こす

※行列と行き違った**イギリス人を殺傷**。翌年に薩英戦争へ発展。

まとめ

譜代・旗本中心の南紀派と親藩・外様中心の一橋派が対立した。

公武合体論は，朝廷と幕府の融和により幕藩体制の再建・強化を図る。

第 15 講　PART 2　確認問題

1　幕政に参与した越前藩主はだれか。

①　徳川斉昭　　②　伊達宗城
③　松平慶永　　④　島津斉彬

2　開港後，最も貿易額が大きかった港はどこか。

①　箱館　　②　横浜
③　神戸　　④　長崎

3　開港後，最も輸出額が大きかった品目はどれか。

①　茶　　②　綿織物
③　毛織物　　④　生糸

4　1862 年，長州藩士高杉晋作らが起こした事件はどれか。

①　ポサドニック号対馬占拠事件
②　東禅寺事件
③　ヒュースケン暗殺事件
④　イギリス公使館焼打ち事件

5　将軍継嗣問題による対立において，南紀派と呼ばれたのはだれか。

①　井伊直弼　　②　島津斉彬
③　堀田正睦　　④　徳川斉昭

6 安政の大獄で処罰された長州藩士はだれか。

① 橋本左内　② 梅田雲浜
③ 吉田松陰　④ 頼三樹三郎

7 公武合体運動を推し進め，坂下門外の変で襲撃された老中はだれか。

① 阿部正弘　② 安藤信正
③ 堀田正睦　④ 久世広周

8 文久の改革によって松平容保が就任した官職はどれか。

① 将軍後見職　② 京都守護職
③ 京都所司代　④ 政事総裁職

第 15 講　PART 2　確認問題 解答

1 解答：③　①の**徳川斉昭**は前水戸藩主，②の**伊達宗城**は宇和島藩主，④の**島津斉彬**は薩摩藩主。

2 解答：②　1859 年，箱館・横浜・長崎で**居留地貿易**が開始されたが，横浜が貿易額全体の 8 割以上を占めた。

3 解答：④　生糸や茶，蚕卵紙，海産物が主な輸出品で，そのうち生糸が全体の約 8 割を占め，大幅な輸出超過傾向となった。②の綿織物と③の毛織物は主な輸入品。

4 解答：④　②の**東禅寺事件**は水戸浪士がイギリス仮公使館を襲撃した事件，③の**ヒュースケン暗殺事件**はアメリカ公使の通訳が襲撃された事件。

5 解答：①　②の島津斉彬と④の徳川斉昭は**一橋派**，③の**堀田正睦**は中間派の老中首座。

6 解答：③　①の**橋本左内**は越前藩士，②の梅田雲浜は若狭小浜藩士，④の頼三樹三郎は儒学者。

7 解答：②　**安藤信正**は，和宮降嫁に憤激した尊攘派の浪士たちに江戸城坂下門外で襲撃され負傷した。その後，安藤は失脚し，幕府主導の公武合体運動は挫折した。

8 解答：②　①の将軍後見職には**一橋慶喜**，④の政事総裁職には**松平慶永〔春嶽〕**が就いた。